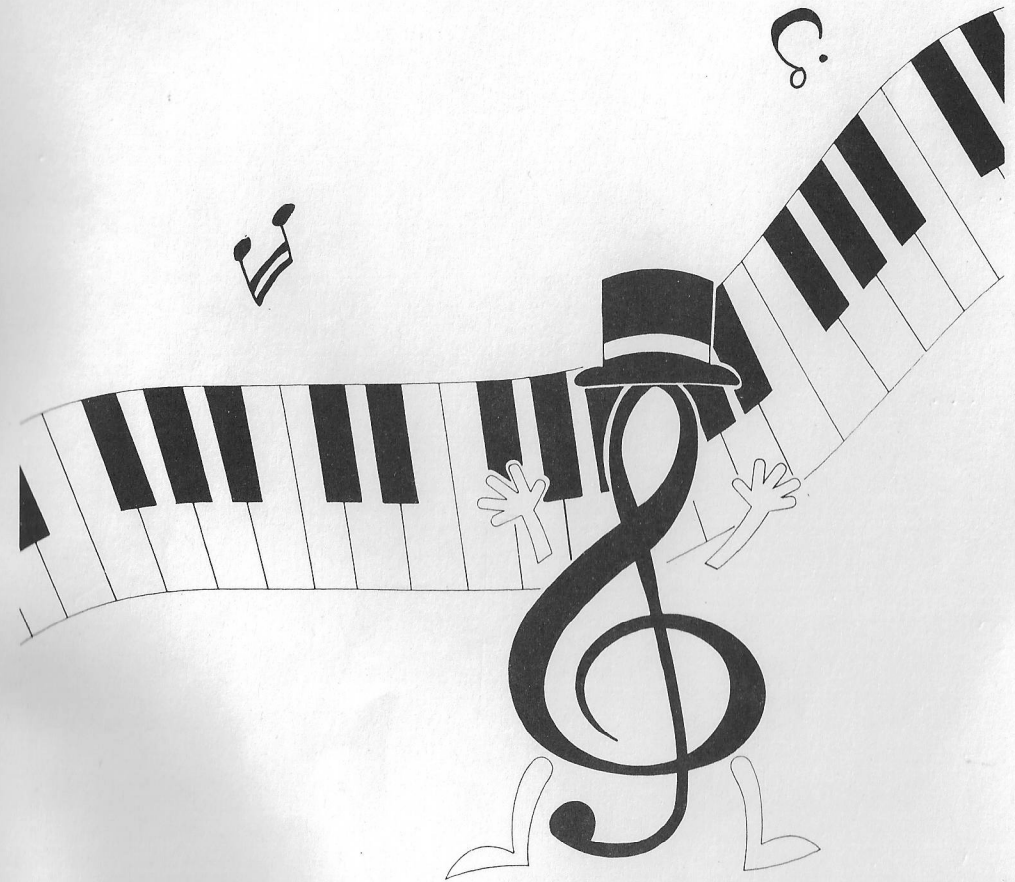


MIDI INTERFACE BOARD  
SX-68M II

取扱説明書



SYSTEM SACOM CORP.



## 目 次

1.	製品概要・特長	P. 1
1-1	概要	P. 1
1-2	特長	P. 1
2.	製品構成	P. 2
3.	注意事項	P. 2
4.	各部の名称	P. 3
5.	ボード上のスイッチの設定	P. 4
5-1	ポートアドレスの設定	P. 4
5-2	割り込みレベルの設定	P. 4
5-3	MIDI端子 OUT/THRUの設定	P. 4
6.	取り付けの手順	P. 5
6-1	ボードの取り付け・取り外し	P. 5
6-2	MIDIケーブル接続方法	P. 5
7.	MIDIシステム接続例	P. 6
8.	保証とアフターサービス	P. 7
9.	仕様表	P. 8

## 1. 製品概要・特長

### 1-1 概要

本ボードは、SHARPのパーソナルワークステーション X68000シリーズの拡張I/Oスロット、又は拡張I/Oボックスに実装し、他のMIDI楽器やMIDI音源と音楽データをやりとりするためのMIDIインターフェースボードです。

本ボードを利用して音楽を楽しむには、コンピューター本体、MIDI楽器・音源の他に、ソフトウェア（もしくはMIDI音源対応ゲームソフト）が必要です。

※ MIDI (Musical Instrument Digital Interface) とは、シンセサイザー、シーケンサーなどを相互に接続して使用するための統一規格です。

### 1-2 特長

- 【1】 SHARP製のMIDIボード（製品名 CZ-6BM1）とソフトウェアの互換性を有しますので、SHARP製MIDIボード用ソフトウェアがそのままご利用になります。但し、テープシンク端子のみ有していません。【注I】
- 【2】 MIDIデータ通信のためのコントローラーに、日本楽器（YAMAHA）製YM3802を使用しており、高速処理を誇っております。
- 【3】 MIDI OUT端子を2端子（1端子はMIDI THRU端子に切り換えが可能）、MIDI IN端子を1端子装備しています。
- 【4】 クロック部に安定度の高いオシレータを使用しており、高水準の動作安定を有しています。
- 【5】 16MHzの機種にも対応しています。【注II】

【注I】 テープシンク端子を使用しているミュージックツールソフトウェアなどで動作させた場合、動かないこともあります。

【注II】 ソフトウェア側で対応していない場合、音色や音階が変わる恐れがあります。

※ 製品に関するお問い合わせは下記の方までお願いします。

株式会社 システム サコム

ハードウェア事業部

Tel.03-3635-5145

## 2. 製品構成

ご使用いただく前に、次のものが梱包されていることをお確かめ下さい。

- 【1】 MIDIインターフェースボード（製品名 SX-68MII）  
帯電防止袋に入っています。
- 【2】 取扱説明書  
本書のことです。巻末が保証書と兼ねておりますので、紛失しないよう必ず保管しておいて下さい。
- 【3】 MIDIコネクタ変換ケーブル（2本）  
ミニDINを標準DINに変換するケーブルです。3本目が必要な場合、あるいは紛失なされたときは、別途販売しております。
- 【4】 スロットカバー  
コンピュータ本体にほこり等が入らないよう保護するための金具です。

## 3. 注意事項

・本ボードをコンピュータ本体に取り付ける場合は、本体付属の取扱説明書を参照の上、必ず本体の後部にある電源スイッチをOFFにしてから行って下さい。MIDI用ケーブルを抜き差しする場合も同様です。

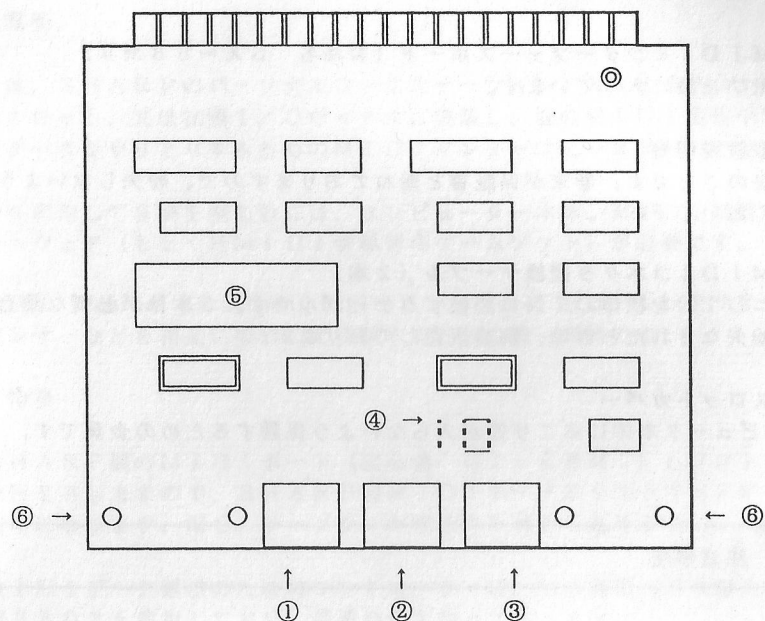
・非常に長時間ご使用になられない場合、本ボードをコンピュータ本体から取り外し、帯電防止袋に入れて保管して下さい。又、高温（低温）多湿あるいはほこりの多い場所での使用は避けて下さい。

・万一故障した時や異常を感じたら直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店、もしくは、棚システムサコムまで御連絡下さい。尚、お客様のほうで改造・修理をなされた場合、保証がきかないことがございます。ご了承下さい。

・梱包箱と梱包材は捨てないで、保管しておいて下さい。修理などの輸送を要するさいに使用して頂きます。

・仕様その他は予告なく変更することがあります。

#### 4. 各部の名称



名称

- ① MIDI IN 端子
  - ② MIDI OUT/THRU 端子
  - ③ MIDI OUT 端子
  - ④ ジャンパースイッチ (JP1~JP3)  
JP1: ポートアドレスの設定  
JP2: 割り込みレベルの設定  
JP3: MIDI端子 OUT/THRUの切り替え
  - ⑤ コントロールLSI (YM3802)
  - ⑥ カードプラ差込み穴
- } → MIDI楽器に接続

#### 5. ボード上のスイッチの設定

本ボードには、ジャンパースイッチ (JP1~JP3) がありますが、出荷状態では3箇所とも a 側にショートプラグが差し込まれています。

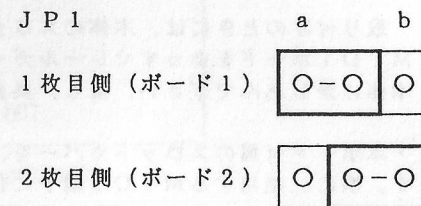
ご使用になられるMIDIソフトウェアで指定がない場合は、設定を変更する必要はございません。そのままご使用下さい。

##### 5-1 ポートアドレスの設定

・ジャンパースイッチ1 (JP1) は、本ボードを二枚使用する場合のみに変更を要します。二枚目のボードのJP1ショートプラグをb側に差し換えて下さい。

・なお、この場合はご使用中のMIDIソフトウェア自身に二枚のMIDIボードをコントロールする機能がなければいけません。

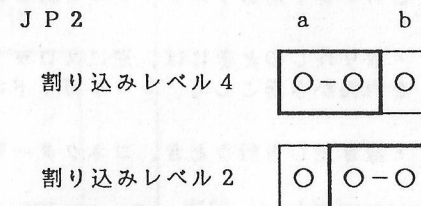
・出荷時はボード1側に設定。



##### 5-2 割り込みレベルの設定

・ジャンパースイッチ2 (JP2) は、割り込みレベルを変更できます。

・出荷時はレベル4に設定。

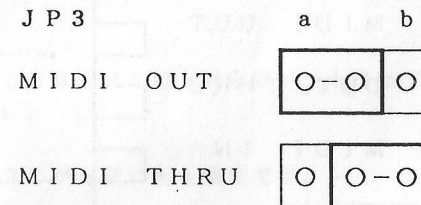


##### 5-3 MIDI端子 OUT/THRUの設定

・ジャンパースイッチ3 (JP3) は、MIDI OUT/THRU端子の設定を変更して、MIDI IN端子に入力されたデータをそのままの形で出力することができる、MIDI THRU端子に変更できます。

・コンピュータをMIDI情報を出力する機器として使用する場合はOUT側に設定して、逆に、入力する機器として使用する場合はTHRU側に設定するのが一般的です。

・出荷時はOUT側に設定。



## 6. 取り付けの手順

本ボードは、コンピュータ本体後面上部、または拡張I/Oボックスにあるスロットカバー内の拡張I/Oスロットに接続して使用します。詳しい接続方法は、コンピュータ本体付属の取扱説明書をご参照下さい。

### 6-1 ボードの取り付け・取り外し

・本ボードを取り付けるときは、本体の電源を必ずOFFにしてから行って下さい。特に、コンピュータ本体に取り付けるときは、本体後面にある主電源をOFFにして下さい。これは、取り外す場合でも同様です。

・取り付けのときには、本体のスロットカバーをプラスドライバーを用いて外し、MIDIボードをまっすぐレールガイドに沿って押し込むようにしてコンピュータ本体に差し込んで下さい。但し、奥までしっかりとハマっているか確認して下さい。

・本ボード付属のスロットカバーを、文字が書いてある方を外に向けて取り付けます。次に、使用するMIDI端子に付属のコネクタ変換ケーブルを取り付け、これとMIDI用DINケーブルと結びます。

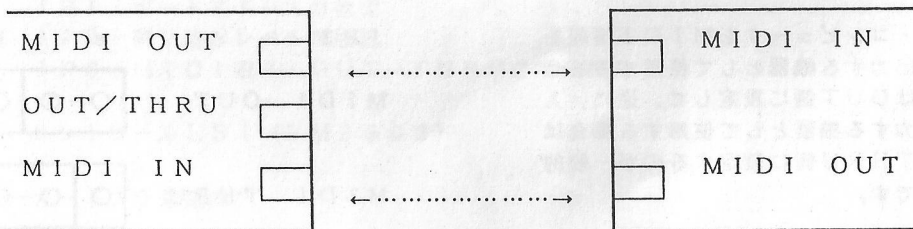
・取り外しのときには、逆にスロットカバーを取り外し、ボード付属のカードブラを内側から起こして、レールガイドに沿って、まっすぐ引き抜いて下さい。

・抜き差しを行うとき、コネクタ等に必要以上の力を加えないで下さい。

### 6-2 MIDIケーブル接続方法

・MIDIケーブルを接続する場合は、コンピュータとMIDI機器の両方も電源はOFFにして下さい。

・MIDIケーブルの長さは、15mが限度とされています。ご注意下さい。



MIDIインターフェースボード側

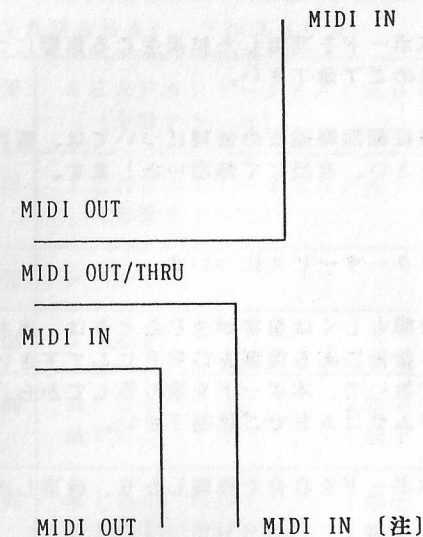
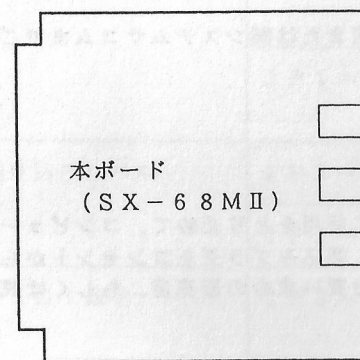
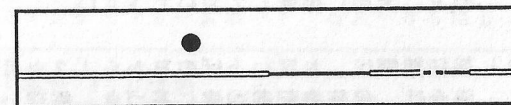
MIDI楽器側

## 7. システム構成例

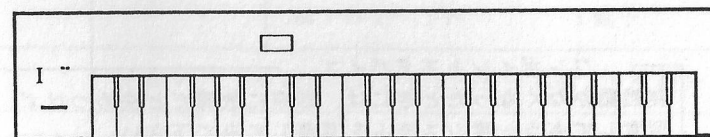
本ボードを使用して、MIDIシステムを構築するための基本例を以下に示します。

### MIDI音源モジュール

CM-32L (ローランド)  
 CM-64 ( " )  
 SC-55 ( " )  
 TX81Z (ヤマハ) など



MIDI  
 キーボード



PC-200 (ローランド)・M1 (コルグ) など

上記の他に、各社より発売されているX68000用MIDI対応のソフトウェア、及び、MIDI用DINケーブルをご用意下さい。

【注】 ジャンパースイッチ3 (JP3) がa側にある場合です。

## 8. 保証とアフターサービス

### \* 保証について

- [1] この取扱説明書は保証書も兼ねております。巻末の保証書の内容をよくお読みの上、大切に保管しておいて下さい。
- [2] 保証期間は、お買い上げの日から12カ月間です。保証期間中、万一故障した場合は、保証書記載内容に基づき、修理いたします。
- [3] 本ボードを運用した結果生じる影響については、責任を負いかねます。あらかじめご了承下さい。
- [4] 保証期間経過後の修理については、販売店または㈱システムサコムまでご相談下さい。有料にて修理いたします。

### \* アフターサービスについて

- [1] 故障もしくは異常が生じたときは、直ちに使用をとり止めて、コンピュータ本体後面にある電源をOFFにして下さい。差込みプラグをコンセントから抜いておいて、本ボードを取り外してから、お買い求めの販売店、もしくは㈱システムサコムまでご連絡下さい。
- [2] 本ボードを自分で修理したり、改造したりすることは、やめて下さい。

#### ワンポイントアドバイス

突然動かなくなったときには、即座に故障だと決めつけず、以下の点に留意してもう一度システムを見直してみてください。

- ・コンセントの接続
- ・コネクタの緩み
- ・コネクタの差し違い

## 9. 仕様表

名称	MIDIインターフェースボード SX-68MII		
規格	MIDI規格 1.0準拠		
コントロールLSI	日本楽器(YAMAHA) YM3802		
I/Oポートアドレス	JP1→a側	\$EAFA01~\$EAFA0F (奇数アドレス)	
	JP1→b側	\$EAFA11~\$EAFA1F (奇数アドレス)	
割り込みレベル	JP2→a側	レベル4	
	JP2→b側	レベル2	
MIDI端子	JP3→a側	MIDI OUT	2端子
		MIDI IN	1端子
	JP3→b側	MIDI OUT	1端子
		MIDI THRU	1端子
		MIDI IN	1端子
電源	+5V 170mA (コンピュータ本体より受給)		
外形寸法 (幅)×(長)	約150mm×167mm (突起部・金具含まず)		
重量	約140g		
付属品	スロットカバー ・ コネクタ変換ケーブル 2本		

## 保 証 書

品 名	X 6 8 0 0 0 M I D I インターフェースボード
型 名	S X - 6 8 M II
保証期間	お買い上げ日から 6 カ月
お買上げ日	平成 年 月 日
お 客 様	ご住所 〒
	フリガナ お名前
	電話番号 ( )

本保証書は裏面記載の内容により無料修理を行うことをお約束するものです。  
 本書は日本国内で使用される場合にのみ有効です。  
 This warranty is valid only in Japan.  
 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。

販売店	住所・店名・電話番号
-----	------------

印

製造元・発売元 **株式会社 システム サコム**  
 本社 東京都墨田区両国4-38-16 両国桜井ビル4F  
 Tel 03-3635-5145 (代) Fax 03-3635-5148

— 保証規定 —

1. 保証期間内に正常な使用状態において、万一故障した場合は保証規定に従い、無料で故障箇所に修理をさせていただきます。本保証書を添えてお申し出下さい。但し、保証の対象になるものは本製品のハードウェアに限らせていただきます。
2. 保証期間内でも次のような場合は有料修理になります。ご注意ください。
  - (1) 本保証書をご提示されないとき
  - (2) 本保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの、及び販売店の表示のないとき
  - (3) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災、公害や異常電圧による故障及び損傷
  - (4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下等お取り扱いが不適当なため生じた故障及び損傷
  - (5) 取扱説明書に記載の使用方法、及び注意に反するお取り扱いによって発生した故障及び損傷
  - (6) 取り外し可能な部品を挿入または指定以外の部品を使用したことにより生じた故障及び損傷
  - (7) 他の機器との接続が原因で本製品に生じた故障及び損傷
  - (8) 指定のサービス部門以外での半田付け等、改造をされたとき
  - (9) 消耗品類の交換
3. 修理を依頼される場合はお買い上げの販売店まで本保証書を添えてご持参下さい。止むを得ず送付なされる場合は送料をご負担願います。
4. 本製品がご贈答品等で修理を依頼される場合、もしくはご転居後に修理を依頼される場合は本保証書に記載された販売店にご相談下さい。
5. 本保証書は再発行致しませんので、必ず保管しておいて下さい。

---

M I D I インターフェースボード

取扱説明書

発行日 1991年10月  
発行責任者 株式会社 システム サコム  
〒130 東京都墨田区両国4-38-16 桜井ビル4F  
TEL (03)3635-5145 (代)  
FAX (03)3635-5148  
Printed in Japan

- 
- ・本ボードまたは本書は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。あらかじめご了承下さい。
  - ・尚、本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権その他の権利については、当社はその責を負いません。
  - ・無断転載を禁じます。
  - ・落丁、乱丁本はお取り替えいたします。